

## ②③ PCI Express用通信データモニター装置

メーカー: LeCroy社、型式: SummitT2-16

### ■ PCIExpressにてデバイス間を通信しているデータの記録、表示、解析が可能

#### ■ PCI Express用通信データモニター装置 (SummitT2-16)

PCI Expressの通信データを記録することで、通信の不具合、エラーやパフォーマンスの解析を行うことができます。

#### ● 特長

PCI Expressの各コンポーネントの連携動作を解析して諸問題を診断するのに役立つ「CATCTrace」が搭載されています。強力なトリガリング機能、フィルタリング機能、エラー報告機能を活用することで、エラーの検出作業を効率化するインターフェースが用意されています。

また、下記の特長があります。

#### 1. 不具合解析

PCI Express通信データを記録、表示することで、通信が始まらない、切断される等の不具合の原因箇所を特定し、解析、改修を容易に行えます。

#### 2. エラー解析

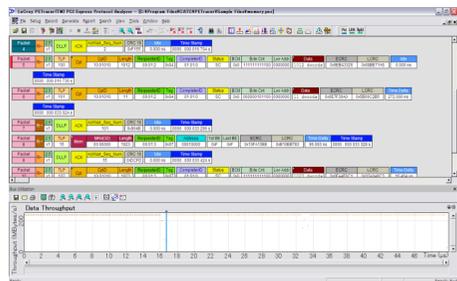
PCI Expressプロトコルに違反している箇所(プロトコルエラー)を一覧表示すると共に、エラーの発生箇所を即座に見つけ、エラー発生原因の解析が可能です。

#### 3. パフォーマンス解析

PCI Expressのパフォーマンス(スループット等)を測定できます。本来のデバイスの能力に対してパフォーマンスが低い箇所を特定し、改善につなげます。

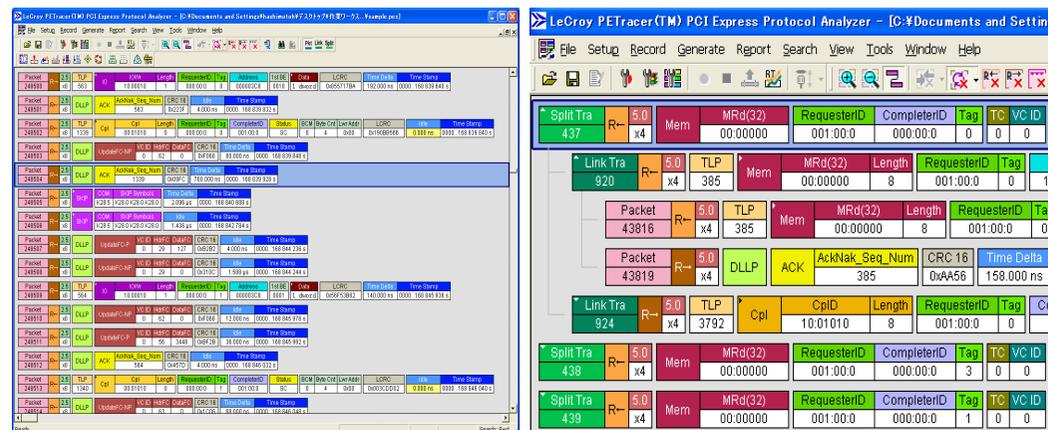
#### 4. 長時間記録

大容量8GBの記録メモリを搭載しており、長時間の記録に対応できます。



#### ■ 主な仕様

- PCI Express仕様2.0をサポートしています。
- 2.5GT/Sと5GT/sの2種類のデータ速度に対応しています。
- 双方向レーン幅 (x1, x4) での完全データのキャプチャを行います。
- TLP(トランザクション層パケット)、DLLP(データリンク層パケット)、すべてのPCI Expressプリミティブを正確かつ高い信頼性でデコードすることによって、プロトコルを完全に解析できます。
- 8GBの記録メモリを搭載しています。
- 制御用WindowsPCとUSB/GbEで接続可能です。
- エラーの一覧表示、パフォーマンス(スループット)解析が可能です。
- CRCチェック機能、高度なレポート機能を搭載しています。



公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団  
社会システム実証センター

〒819-1122 糸島市東1963-4

TEL : 092-331-8510 FAX : 092-331-8515

URL : <http://jiss.ist.or.jp/> e-mail : [admin@jiss.ist.or.jp](mailto:admin@jiss.ist.or.jp)

